



Corporate identity

**世界中の人々から
常に必要とされる企業を創る**

2026年11月期 第3四半期 連結決算補足説明資料

株式会社トゥエンティーフォーセブンホールディングス
2026年10月15日

24/7HOLDINGS
トゥエンティーフォーセブンホールディングス

 2026年11月期 第3四半期連結決算概要

 2026年11月期 連結業績予想

 Topic 24/7SPORTS CLUBの概況

 Appendix 出店状況

2026年11月期 第3四半期連結決算概要

パーソナルトレーニング事業

- 新規顧客獲得及び既存顧客の単価向上や来店頻度を高める各種販売促進策が奏功し、セグメント売上高は前年同期比250百万円増（16.8%増）の1,745百万円で着地。
- セグメント売上高の回復に加え、継続的な固定費の削減及び広告宣伝費をはじめ、変動費の最適化を推進した結果、セグメント利益は前年同期比で大幅改善。

（単位：千円）

	2025/11期（連結）	2026/11期（連結）	比較
	3 Q累計期間	3 Q累計期間	前年同期比
売上高			
顧客との契約から生じる収益	1,494,814	1,745,465	250,650
その他の収益	—	—	—
外部顧客への売上高	1,494,814	1,745,465	250,650
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	—	—
売上高合計	1,494,814	1,745,465	250,650
セグメント利益	△164,215	179,056	343,272

不動産関連事業

- トウエンティーフォーセブン北海道によるリーシング事業（同社が賃借する物件の一部をサブリースしてテナント収益等を計上）に加え、**2026年11月期より、不動産の売買や賃貸借における仲介業務や物件管理業務等を主業務とするトウエンティーフォーセブンエージェントの本格稼働により、セグメント売上高、セグメント利益ともに堅調に成長。**

(単位: 千円)

	2025/11期（連結）	2026/11期（連結）	比較 ※ 2
	3 Q累計期間	3 Q累計期間	前年同期比
売上高			
顧客との契約から生じる収益	4,505	13,673	9,167
その他の収益 ※ 1	20,276	79,952	59,675
外部顧客への売上高	24,782	93,625	68,842
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	3,324	3,324
売上高合計	24,782	96,949	72,166
セグメント利益	8,823	38,045	29,222

※ 1 リース取引に関する会計基準に基づく収益。

※ 2 2025年11月期第3四半期より四半期連結財務諸表を作成しており、トウエンティーフォーセブン北海道及びトウエンティーフォーセブンエージェントについては、2025年11月期第3四半期より連結範囲に含めております。

- 「セグメント別の業績（スライド4頁～5頁）」に記載した主要因により、連結ベースでの売上高は319百万円増（21%増）となり、営業利益以下の各利益段階においても前年同期比で赤字額を大幅圧縮。

(百万円)	2025/11期 3Q累計期間 (連結)	2026/11期 3Q累計期間 (連結)	比較	
			前年同期比	
			差異額	差異率
売上高	1,519	1,839	+319	+21.0%
売上原価	1,151	1,314	+163	+14.2%
売上総利益	368	524	+156	+42.4%
売上総利益率	24.2%	28.5%		+4.3pp
販売費及び一般管理費	531	535	+3	+0.7%
営業損失（△）	△163	△10	+152	-
営業外収益	7	10	+2	+35.5%
営業外費用	4	3	▲1	▲36.6%
経常損失（△）	△160	△3	+157	-
経常利益率	-	-		-
特別利益	-	-	-	-
特別損失	14	5	▲9	▲62.5%
税引前四半期純損失（△）	△174	△8	+166	-
四半期純損失（△）	△184	△25	+158	-

- 2026年3月より継続して月次ベースで営業黒字、経常黒字を重ねた結果、当第2四半期連結会計期間（2026年3月～5月）に続き、当第3四半期連結会計期間（2026年6月～8月）においても四半期営業利益、経常利益は黒字を達成。業績は期末に向けて堅調に回復基調にある。

(百万円)	2025/11期 ※		2026/11期		
	3Q（連結）	4Q（連結）	1Q（連結）	2Q（連結）	3Q（連結）
売上高	569	575	574	626	638
売上原価	416	425	411	440	462
売上総利益	152	149	162	185	175
売上総利益率	26.9%	26.1%	28.4%	29.7%	27.4%
販売費及び一般管理費	198	164	195	175	164
営業利益（損失△）	△45	△14	△32	10	11
営業外収益	△4	2	7	2	0
営業外費用	0	4	1	4	△3
経常利益（損失△）	△50	△16	△26	8	14
経常利益率	-	-	-	+1.3%	+2.2%
特別損失	-	1	0	5	0
税引前四半期純利益（損失△）	△50	△17	△26	2	14
四半期純利益（損失△）	△56	△25	△32	△4	10

※2025年11月期第3四半期より連結財務諸表を作成しているため、2025年11月期第1四半期及び第2四半期は掲載しておりません。

(百万円)	2025/11期	2026/11期	増減額
	4Q (連結)	3Q (連結)	
流動資産	683	827	144.0
現金及び預金	505	555	50.0
売掛金	16	44	27.0
商品	12	-	▲14
前払費用	64	65	1.0
未収入金	13	153	139.0
貸倒引当金(流動)	-9	-9	0.0
その他流動資産	80	18	▲61
固定資産	389	649	260.0
有形固定資産	183	444	260.0
無形固定資産	10	8	▲1
投資その他の資産	195	196	1.0
資産合計	1,072	1,477	404.0
流動負債	621	794	172.0
買掛金	2	0	▲1
未払金	120	324	203.0
1年以内返済予定の長期借入金	3	28	24.0
未払費用	102	101	0.0
未払法人税等	23	16	▲7
前受金	275	238	▲37
引当金	17	29	12.0
その他	75	55	▲20
固定負債	361	619	257.0
長期借入金	42	327	284.0
資産除去債務	290	281	▲9
その他	28	10	▲18
負債合計	983	1,413	430.0
株主資本	83	57	▲25
新株予約権	6	6	0.0
純資産合計	89	63	▲25
負債純資産合計	1,072	1,477	404.0

フリースタANDING型での「24/7SPORTS CLUB」出店に伴う固定資産(土地・建物等)の取得により増加。

固定資産取得に係る資金を親会社であるNOVAホールディングスより借入したことを主要因に増加。

当社グループは、新型コロナウイルス感染症の感染拡大による影響および消費者の行動変容ならびにマーケット環境の変化を受け、前連結会計年度まで6期連続して売上高の減少ならびに経常損失および当期純損失を計上しており、継続企業の前提に重要な疑義を生じさせるような事象または状況が存在しております。

そこで当社グループは「新規顧客数増加のための施策拡充」「既存顧客の維持拡大と新商材での売上拡大」「コストコントロールによる経費削減」等の対策を実施し、当該状況を解消いたします。

当第3四半期連結会計期間末において当社グループの借入金残高は355,152千円（うち、297,388千円は親会社であるNOVAホールディングス株式会社からの借入）あるものの、555,511千円の現金及び預金を保有しており、資金繰りに重要な懸念はないと判断しております。加えて、いなよしキャピタルパートナーズ株式会社およびNOVAホールディングス株式会社が親会社となり、両社との資本業務提携契約により、協業による経営成績の改善や、親会社による当社グループへの資金支援や親会社の信用力による財務基盤の安定化が期待できます。

以上のことから、継続企業の前提に関する重要な不確実性は認められないと判断いたします。

2026年11月期 連結業績予想

2026年1月14日に公表した「2025年11月期 決算短信[日本基準]（連結）」に記載のとおり修正はありません。

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2026年11月期 連結業績予想	2,616	24.9	32	—	36	—	7	—

Topic 「24/7SPORTS CLUB」の概況

1. 「24/7SPORTS CLUB」とは

従来の「24/7Workout」に加え、「24/7Pilates」「24/7FiT」の3業態オールインワンタイプの店舗。

24/7 トゥエンティーフォーセブン SPORTS CLUB



有酸素や部位別マシンを設置し、セルフでトレーニングを行う業態





個室でパーソナルトレーニングを行う業態





個室でパーソナルピラティスを行う業態



2. 中期経営計画における「24/7SPORTS CLUB」の位置づけ

オーガニック成長のドライバーである新規出店は、原則、「24/7SPORTS CLUB」
として出店・拡大する方針（特にフリースタANDING型）。

<中期3ヶ年出店計画>

	店舗 タイプ	2025年 11月期 (実績)	2026年 11月期	2027年 11月期	2028年 11月期
24/7Workout	単独	72	63	59	55
	併設	15	24	28	32
24/7Pilates	単独	3	3	3	3
FITTERIA	—	1	1	1	1
24/7SPORTS CLUB	—	8	18	30	42
合計		99	109	121	133

3. 「24/7SPORTS CLUB」の出店タイプ

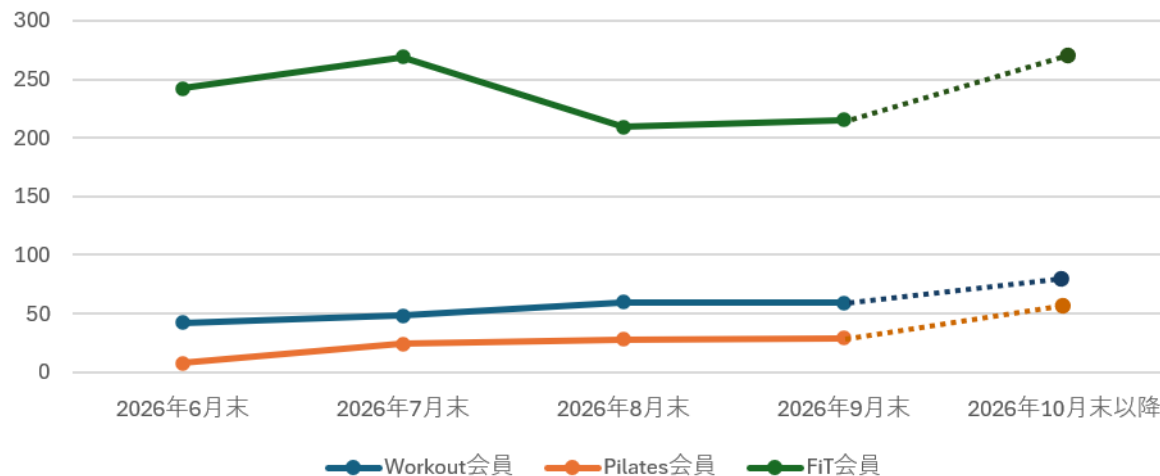
都心を中心とした「ビルイン型」と地方を中心とした「フリースタANDING型」の2タイプ。

	24/7 トゥエンティーフォーセブン SPORTS CLUB	
	ビルイン型	フリースタANDING型 強化
延床面積	150㎡～200㎡程度	150㎡程度 (別途駐車場有)
Workout 個室ブース	2 ブース	2 ブース
Pilates 個室ブース	2 ～ 3 ブース	2 ブース
投資コスト	25百万円～45百万円程度 (保証金等含む)	70百万円～80百万円程度 (土地・建物取得)

4. 【速報】「24/7SPORTS CLUB水戸店」の会員数推移

2026年6月22日に直営フリースタANDING型1号店としてオープンした「24/7SPORTS CLUB水戸店」の会員数は下表のとおり推移。

業態別会員数の推移



<店舗外観>



<Workoutブース>



<Pilatesブース>



<FITスペース>

<Workout&Pilates会員>

オープン当初より会員数は堅調に推移。会員の9割超がサブスク契約であり、今後も緩やかではあるが、着実な会員増が見込まれる。

<Fit会員>

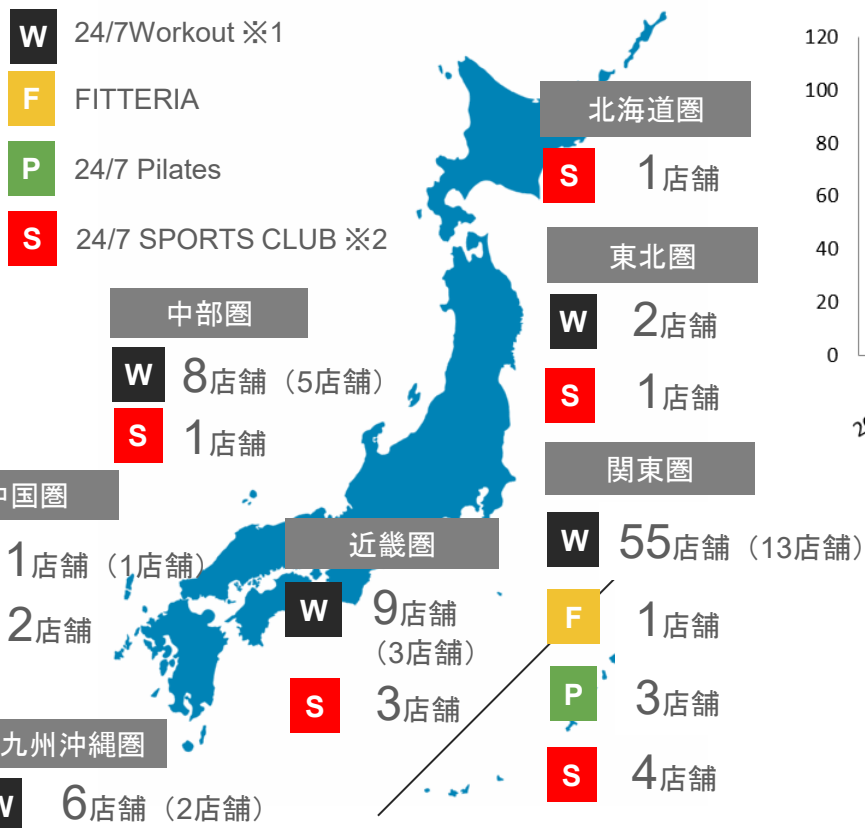
オープンキャンペーン効果もあり、当初目標の200名を初月で達成。正規料金となる10月（9月課金済）も会員数は200名超を維持。

オープン5ヶ月目の2026年10月に黒字化見込（本社経費配賦後）

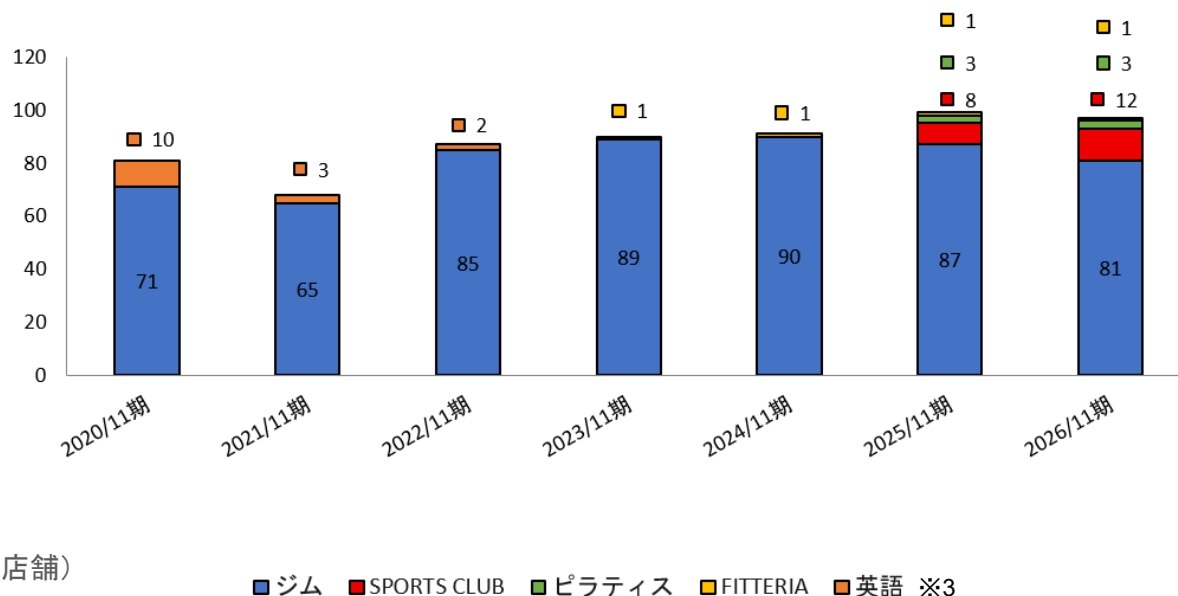
Appendix 出店状況

- 第3四半期連結会計期間（2026年6月～2026年8月）において「24/7SPORTS CLUB水戸店（既存の「24/7Workout水戸店」の移転リニューアル）」及び「24/7SPORTS CLUB加須大利根店」の計2店舗を新規出店。

現在の地域別国内店舗網（2026年8月末）



店舗出店状況



- 当資料は当社の業績及び経営戦略等に関する情報の提供を目的としており、当社が発行する有価証券の投資勧誘を目的としたものではありません。
- 当資料に記載されている内容は、いくつかの前提に基づいたものであり、将来の計画数値や施策の実現を確約したり保証したりするものではありません。
- 当社の将来における事業内容や業績等は、様々な要因により実際の業績や結果とは大きく異なる可能性があります。

＜お問い合わせ先＞

株式会社トゥエンティーフォーセブンホールディングス
経理部

03-6863-0140

corporate_ir@247group.jp